

# エアクラスター®シート(ナノ・イオミス®配合)検査データ

## 消臭試験【試験結果】

(1) アンモニアガスに対する除去性能評価試験 カケンテストセンターデータ

試料	初発濃度 (ppm)	2時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
エアクラスター	100	0.6	≥ 99
ブランク(空試験)	100	75	—

(2) トリメチルアミンガスに対する除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	2時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
エアクラスター	28	0.4	≥ 98
ブランク(空試験)	28	26	—

(3) ホルムアルデヒドに対する除去性能評価試験

試料	初発濃度 (ppm)	2時間後	
		ガス濃度 (ppm)	減少率 (%)
エアクラスター	5	< 0.1	98
ブランク(空試験)	5	4.4	—

(4) イソ吉草酸ガスの除去性能評価試験

試料	2時間後 減少率 (%)
エアクラスター	98

## 抗カビ試験【試験結果】

カケンテストセンターデータ

(1) 湿式法

試料	カビ抵抗性※	
	1週間後	2週間後
エアクラスター・フィルター	0	0

(2) 乾式法

試料	カビ抵抗性※	
	2週間後	4週間後
エアクラスター・フィルター	0	0

注) ※ 0: 試料又は試験片の接種した部分に菌糸の発育が認められない。 1: 試料又は試験片の接触した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は全面積の1/3を超えない。 2: 試料又は試験片の接触した部分に認められる菌糸の発育部分の面積は全面積の1/3を超える。

## 抗菌試験【試験結果】

カケンテストセンターデータ

(1) 黄色ぶどう球菌

試料	生菌数の常用対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18時間培養後		
エアクラスター	4.4	< 1.3	> 5.8	> 3.1
綿標準白布	4.4	7.1	—	—

(2) 緑膿菌

試料	生菌数の常用対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18時間培養後		
エアクラスター	4.4	< 1.3	> 6.3	> 3.1
綿標準白布	4.4	7.6	—	—

(3) 大腸菌 O-157:H7

試料	生菌数の常用対数値		静菌活性値	殺菌活性値
	菌液接種直後	18時間培養後		
エアクラスター	4.5	< 1.3	> 6.2	> 3.2
綿標準白布	4.5	7.5	—	—

### 抗菌性試験の数値解析

静菌活性値……………2.2以上であれば良い  
log B/C ≥ 2.2

殺菌活性値……………3.0以上は高い殺菌性があります  
log A/C > 0

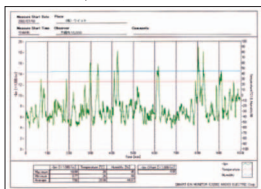
A: 接種直後の標準布の生菌数

B: 18時間後の標準布

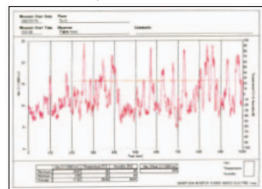
C: 加工布

## エアクラスター® イオン & 遠赤外線検査データ

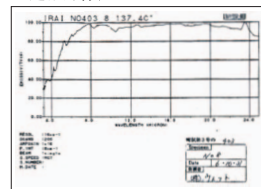
■ イオンデータ



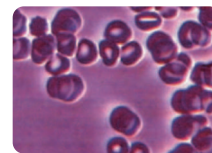
■ +イオンデータ



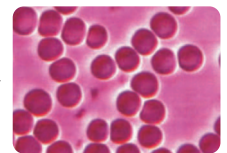
■ 遠赤外線データ



## 遠赤外線効果による血液サラサラ化写真



年齢 42才 男性  
使用前の血液写真



使用后 30分後の  
血液写真

## エアクラスター® 空気清浄化のしくみ



エアクラスター®シートから放射される高密度クラスターイオンが、空気中の湿気(H<sub>2</sub>O)に働きかけて(OHラジカル)、各種細菌やアレル物質、悪臭の元をカット!



**抗菌作用** 黄色ぶどう球菌、緑膿菌、O-157を徐菌 [カケンテストセンター調べ]  
さらに、2週間の湿式試験(対象を濡らした状態でカビ菌の増殖を見る)をクリア。[カケンテストセンター調べ]

(OHラジカル) + (OHラジカル) → 抗菌力の高いH<sub>2</sub>O<sub>2</sub>

**消臭作用** アンモニアをはじめ、トリメチルアミン(腐敗臭)、イソ吉草酸(足臭成分)、その他を分解消臭。

アンモニア(NH) 3 + 6 (OHラジカル) → 無臭窒素N<sub>2</sub> + 6H<sub>2</sub>O

**ホルムアルデヒド中和分解** シックハウスの原因物質であるホルムアルデヒドを2時間で98%中和分解。

ホルムアルデヒド(HCHO) + (OHラジカル) → 炭酸ガスとメタノール系成分  
CO<sub>2</sub> + CH<sub>3</sub>OH